



令和5年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 経済産業大臣表彰

知財活用ベンチャー

株式会社mediVR

代表取締役社長 原 正彦

企業概要

<https://www.medivr.jp/>

所在地：大阪府豊中市寺内2丁目4番1号

創立：2016年

資本金：90百万円

従業員：25人

事業概要：仮想現実（VR）技術を活用したリハビリテーション用医療機器
「mediVRカグラ」の製造・販売



受賞のポイント

- ①社長自身が知財に非常に精通しており、ほぼすべての特許出願において面接審査を活用して社長自ら特許庁の審査官とディスカッションし、海外でも通用可能な強い特許を取得するなど、経営と知財を一体で検討している。
- ②社内研修として、審査官、審判官との面接の同席や明細書、補正書の作成に参加することで、全社員のリテラシーを高めている。さらに、すべての社員がJ-Platpat等を用いてアイデアの新規性に関する検証ができるレベルに達することができるよう、教育体制が整備されている。
- ③将来的に取得可能な知財をリスト化し、20年の権利有効期間を適切にオーバーラップさせながら数年毎に新規特許取得を繰り返していく知財戦略を進めており、長期的な知財戦略を立案・実行している。



mediVR カグラ利用の様子
(特許技術の活用により深層筋の収縮が得られる)



特許技術により疾患を選ばない幅広い応用が可能



製品を活用した世界初の「成果報酬型」リハビリセンター